

ぶろしよつぷつうしん

自分との戦い

いよいよ四月からプロテストが始まります。プロテストの試験内容を表に出していますが、この試験内容を過酷と思うか楽勝と思うかはそれぞれですが、自分の場合はかなりつらかった記憶があります。

- 第1次テスト(実技) ゲームテスト(東西別に実施)
男子:1日15ゲーム×4日間 計60ゲームで200アベレージ以上で合格
女子:1日12ゲーム×4日間 計48ゲームで190アベレージ以上で合格
※1日目及び2日目の2日間の合計で、下記に満たない場合は3日目以降失格
男子:アベレージが190・女子:アベレージが180
- 第2次テスト(実技) ゲームテスト(全員合同で東西各2日間実施)
男子:1日15ゲーム×4日間 計60ゲームで200アベレージ以上で合格
女子:1日12ゲーム×4日間 計48ゲームで190アベレージ以上で合格
※第2次テストは、第1次テストのトータルピンは持ち越さない。
- 第3次テスト(筆記・面接 他)
筆記テスト:100点満点で60点以上が合格
面接テスト及び身体検査

まず遅刻などをした場合です。渋滞など交通の乱れがあっても大丈夫のように、毎日会場近くのホテルに前泊をしました。ただでさえ緊張して眠れない上、さらに普段と異なる環境は想像以上の負担だったと思います。そして、一次試験三日目の出来事ですが、指がパンパンに腫れて、親指が全く入りませんでした。一次試験は四日連続で行われるので、それを想定して準備したつもりでしたが想像以上の腫れ方でした。ゲーム中ずっとサムホールを三角刀で削っていられたことしか覚えていません。このころに、入れ換え式のサムソリッドがあれば、こんな苦勞もなかったのかもしれない。でもその日が一次試験の中で一番成績が良かったのはなぜでしょう。(笑)

さらనికిつかったのは次の日の朝、一次最終日ですが、疲れと緊張でまったく朝ご飯を食べることができない状態に。でも食べないとカラダがもたないからと、無理やりお水やお茶でご飯

新商品情報



一つ目はブランズウィック「アルティメットニルバーナ」です。ニルバーナ第二弾はハイブリッドカバーとなり、幅広いコンディションでの使用が可能です。二つ目はストーム「コードスター」です。大人気コードシリーズの最新作はレイン手前での走り感が抜群です。

〈ドリラーのひとりごと 第15話〉
〜テープ類 その3〜

テープについてご紹介しておりますが、今回はサムに使用するテープについてです。用途としては、まずは親指の保護のために使います。皮がむけやすい方や関節が太い方などは痛くなることも少なくないかもしれませんが、そういう方には痛くなつてから貼るのではなく、普段から貼っておくと有効です。



もうひとつの目的は、親指の抜けの安定性です。引がかかって抜けにくい方や、汗などの影響で、毎回サムの抜け方が違つて安定しない方などは、滑り方が一定となつてくるので重宝します。

また、サイズ調整などは、ボールの穴にテープを貼ることが多いですが、親指にテープ貼つて調整することもあります。

以前はロールタイプのもので大半でしたが、最近ではすでにカットされた状態で販売されているものも多くあります。テープにより厚みや滑り感など様々ですので、お好みのものをお選びいただければと思います。ですが、ご不明な点などは遠慮なく聞いて、自分に合うものを試していただきたいと思います。

〈筆者〉



佐取賢平(44期)
JPBA/PBAプロウラー
JPBA B級インストラクター
JBC公認ドリラー